

【オープンスクール&学校運営協議会】 ~ 300人来校! ~

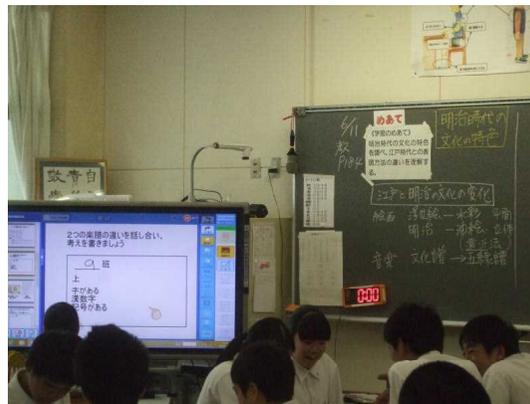
6月16日(土)に1学期第2回オープンスクールを実施したところ、約270名の保護者の方、30名の地域の方にご来校いただきました。ありがとうございました。今回は、「3年生保護者進路説明会」「部活動・部活動懇談会」も行いましたので、小学生の保護者の方にも参加していただきました。あわせて、コミュニティ・スクールとして「学校運営協議会」の委員の皆様にも授業参観や校内見学をしていただき、とても有意義なオープンスクールになりました。学校運営協議会の委員さんからの意見・感想は次のようなものでした。

- ◎授業がとても落ち着いている。 ◎黒板に貼ってある「めあて」カードがいいですね。
- ◎校舎、教室がきれい。 ◎トイレがきれいで明るい。 ◎観葉植物もいいですね。
- ◎1年生の英語を自分も受けてみたいと思いました。 ◎「イイネの木」続けてほしい!
- ◎美術で新聞記事からイメージして絵を描くというのは、いいアイデア。
- ◎音楽の授業で、授業規律を含め、授業マネジメントが抜群でした。
- ◎どの授業でもプロジェクター(ICT機器)を普通に使っているのは笹中だけでは・・・
- 掲示物はきれいだが、もう少しインパクトがあってもいいかな・・・
- 教室の後の棚のカバンが、教室によってやや整理されていないかな・・・
- トライやるお礼状は、もう少し一人ひとりの個性が出てもいいのでは・・・
- 面接練習や論文指導で、地域の方の力を借りるのも一つかもしれませんね。

委員の皆様には、授業参観後約1時間半にわたり、笹中をよりよくするためのご意見をいただき協議していただきました。ありがとうございました。また、最後に大学教授の伊藤先生からは、「家庭学習で、その日の授業の振り返りをしっかりとする。そのために、保護者の方も協力して欲しい。」「『今日どんなこと勉強したん?』『それってどういう意味?』などを家で聴いてあげて欲しい。」とのアドバイスがありました。』



(学校運営協議会での熟議)



(ICT機器を使った3年社会科の授業)

【1学期中間作り点検週間『イイネの木』&給食『笹トレ』】

中学校運営協議会の委員さんから褒めていただいた『イイネの木』から、各学年印象に残ったものを紹介します。※あくまで、私(校長)の印象ですので・・・

<3年生>

- 移動前の声かけができていた。 ○体育の測り直しでみんな手伝い合ってた。
- 欠席者の連絡を書いている人がいた。 ○欠席者の給食当番をかわってくれた。
- 体育のシャトルランでみんな応援し合っていた。 ○無言移動ができていた。
- 吹奏楽部の人先陣をきって「花は咲く」を歌っていた。

<2年生>

- クラスのほとんどが2分前着席できていた。 ○友だちが悩みをきいてくれた。
- お皿が割れた時、みんなが手伝って片付けていた。
- 誰も片付けないスクリーンを片付けてくれている人がいた。

<1年生>

- 飯ごう炊きで、みんなが協力できた。
- 山登りで自分が遅れた時に、みんな待ってくれた。助け合いながらゴールできた。
- 自分が体調悪いとき、友だちが「大丈夫?」と声をかけてくれた。
- みんながざわざわしている時に、学年委員があきらめずに注意してくれた。

<給食『笹トレ』での1年生のつぶやき>

- 「へー、あんな運び方、配り方があるんや!」
- 「10分以内で終わってる。速!!」

今回、3年生の給食準備を1年生が見学するという企画を、生徒会給食委員会のアイデアで実施しました。私は、給食「笹トレ」と命名していますが、とても効果がありました。3年生のみなさん、ご協力ありがとうございました。



(3年生『イイネの木』)



(1年生「自転車安全教室」)

【自転車安全教室開催】 ~ 安全な部活動の移動手段として ~

6月14日(木)に、伊丹警察署、交通安全協会、トラック協会、伊丹市教育委員会のご協力のもと、今年度の「自転車安全教室」を実施しました。1年生は、⑤校時にグラウンドで内輪差による事故や死角などについて学びました。ダミー人形の実験は、少し衝撃でした。また、2、3年生は、⑥校時に体育館でDVDを視聴しながら講話を聴きました。

伊丹市は平地ですので自転車がとても便利な移動手段です。しかし、一方で、他の地域より自転車事故が多いのも事実です。全国で昨年1年間に交通事故で亡くなられた方が3,694人。1日平均10人の方が尊い命を失っています。伊丹市でも9人の方が亡くなり、その中には、小学生もいました。

「自分の命は自分で守る」「命を守るためにルールを守る」「自転車も車の仲間」「部活動での集団移動は細心の注意」「右見て、左見て、右後見て」など、多くのことを学ぶことができました。ぜひ、今一度、安全への意識を高めて欲しいと思います。